



陽子の道政だより

68

2016年秋号

発行 平出陽子後援会

連絡先／函館市中島町2-8
北教組函館支部内
(☎33-5080)

平出陽子



教育予算要望（北斗市）



女神輿渡御（函館八幡宮）

恒例のビアパーティー（人見町会館）

國民の生活をとりもどす!!

～最後まで全力でたたかう～

北海道議会議員 平出陽子

「北海道には、大きな台風は上陸しないので台風被害はほとんどない。」と思っていたところ、今年は四つの台風が上陸し、激甚災害に指定される位の被害がありました。被害に遭われた皆さんに心からお見舞い申し上げます。詳しくは二頁で述べますが、冬を迎えるにあたって、一刻も早い復旧・復興がされるよう国道の連携をこれからも求めていきます。

うれしいニュースとしては「日本ハムファイターズ」の快進撃があります。私達は選手の「最後まであきらめないで、自分の野球に徹する野球魂」を観て応援にも熱が入り、その相乗効果がすばらしい結果につながったのだと思います。この「最後まであきらめない精神」を私達は安倍政権に対して持ち続けなければならぬと改めて感じています。

安倍政権は、沖縄基地問題や原発再稼働、福祉の切り捨て、教育予算の削減など私たちの思いと反し政治をすすめています。さらには昨年9月には民意を無視し安保法を強行可決するなど、国民の基本的人権を否定しています。

国民の安心・安全な生活を守るのが政治家の責務であるのに、民主主義をないがしろにする安倍政権に明るい未来はありません。今の政治を軌道修正できるのは、やはり私たち国民です。

先の新潟県知事選挙では、多くの県民が原発再稼働に慎重な知事を選択しました。私も国民の安心・安全な生活を取り戻すために全力でたたかうことをお誓いました。

△ 平出▽被害状況認識や対策費をめぐる議論になりました。それだけ甚大な被害だったことで、せっかく計上された費用を復旧・復興に必要な事業に使つてほしいです。東日本大震災では不透明な事業がありましたが、工事量の増加に伴い人手不足の心配もあります。

△ 採択された意見書に、外部から批判がありますね。

△ 平出▽採択された「別居・離婚後の親子の断絶を防止するための法整備を求める意見書」は、内容に子どもの意見表明権や虐待児童・DV被害児童について対応が明記されていないと外部から批判されています。私も法整備の前に、様々な状況における子どもへの対応を関係者と意見交換することが必要だと思います。

△ 第三回定例会は台風被害対策の主要な議論でしたか。

第3回定例道議会

(9/19~10/7)

	一般会計	特別会計
当初提案	58億8200万円	2億800万円
災害対策費	650億4300万円	7400万円
会期末提案	1222億2100万円	5億7600万円

○ 可 決 ○



△ 函館八幡宮例大祭

で見る 陽子の 道政日記

水産林務委員会 道内調査



△ 平出陽子納涼ビアパーティー



△ 全道母と女性教職員のつどい(音更町)



△ 水産工場調査(猿払村)



△ 意見交換会(枝幸町)



△ 北斗美ヶ丘収穫祭(北斗市)



△ 下北から核を考える会30周年記念祝賀会



△ アンニョンフェスタ in 函館

あとがき

今、全国学力テストではどここの都道府県も「全国平均以上」を求めていることがあります。「過去問を繰り返すなど、劣っていることがあれば『矯正』して個性より『均質である』ことが教育社会で求められています。この夏に相模原で起きた障がい者施設殺傷事件は、弱者を排除する「均質の危険性」を表す事件でした。私たちは一人ひとりに個性があり良さがあります。それを認め合う社会が理想です。その実現には教育・福祉に精通する者がしっかりと社会に訴えていくことが必要です。



△ 北海道教育キャラバン
—教育予算要望行動・街宣—



△ おしまコロニー祭(北斗市)